

# 生涯教育研修活動報告書

生理検査研究班

- 1 実施日時：2022年10月28日 18時30分～20時15分
- 2 会場：Web開催 教科・点数：専門－20点
- 3 主題：埼玉心電図スペシャリスト2022 スマホで問題に挑戦！実力確認！
- 4 講師：池田 裕（さいたま市立病院）  
南雲 涼太（埼玉県済生会川口総合病院）
- 5 協賛：無し
- 6 参加人数：会員 342名 賛助会員 0名 非会員 0名
- 7 出席した研究班班員：南雲涼太 瀧沢義教 工藤淳子 武藤由里子 横尾愛  
小宮山英幸 野村和弘 森充生

## 8 研修内容の概要・感想など

今回の研修会は、前年度に引き続き南雲涼太氏と池田裕氏による心電図についての講演であった。Google Formsを使用したクイズ形式の研修会は生理検査研究班として初めての試みであった。

講演前半、研修会参加者はGoogle Formsで作成した回答フォームにスマートフォン等でアクセスし、Zoom画面に50秒間隔で表示される25問の問題を解いた。なお、回答時間は解説時間とのバランスや難易度の調整を考慮し設定した。50秒という短い時間で集中して問題に取り組むことは重要である。これは日常業務の中で迅速かつ正確な判読をすることによって、適切な情報を速やかに臨床にフィードバックする必要があるためと考える。問題回答数は280件であった。

講演後半では、問題の解説を行った。この解説中、リアルタイムで設問ごとに回答率を提示することによって問題難易度の明確化に繋がった。特に、問題25の修正大血管転位は実臨床で稀であり貴重な症例であった。難易度の賛否両論はあるが本研修会は実力を確認すること、自分の伸びしろを認識し勉強のモチベーションをあげてもらうことが目的である。さらには解説を聞き復習することで知識の定着に繋がると考える。

成績優秀者発表では満点の方はいなかったが、成績1位は24点と高得点であった。平均点数は11点と低かったが、今回の研修会は中級者から上級者までを対象としているため妥

当な難易度であったと考える。24 点が 1 人、22 点が 2 人、21 点が 4 人、20 点が 5 人、19 点が 8 人と合計 20 人を成績優秀者とした。なお、成績優秀者には後日メールにて表彰状を送付した。

今回のような参加型の研修会は参加者を飽きさせず、楽しみながら学ぶことができる有効な方式であると感じた。参加者には、今回の研修会で学んだことが今後の学習や業務の一助になることを期待したい。

提出日：2022 年 11 月 25 日

文責：野村和弘